

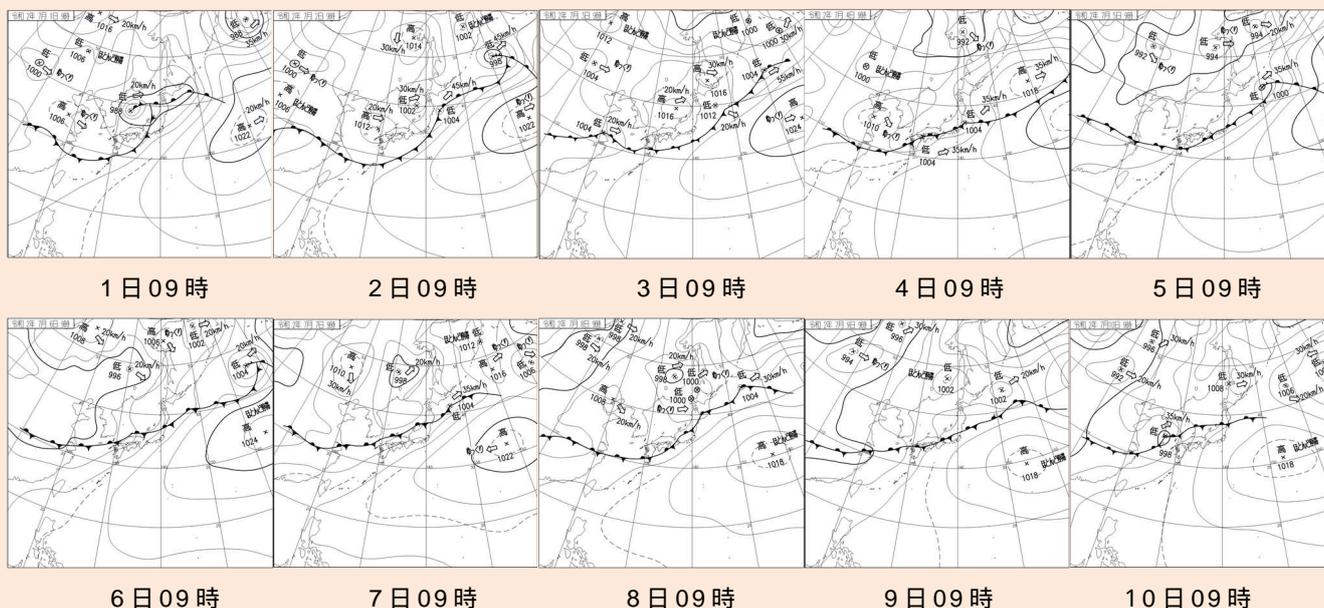


2020年8月7日 青森地方気象台発行

【7月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

気象概況 この期間は梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われ晴れる日もあった。

日々の気圧配置

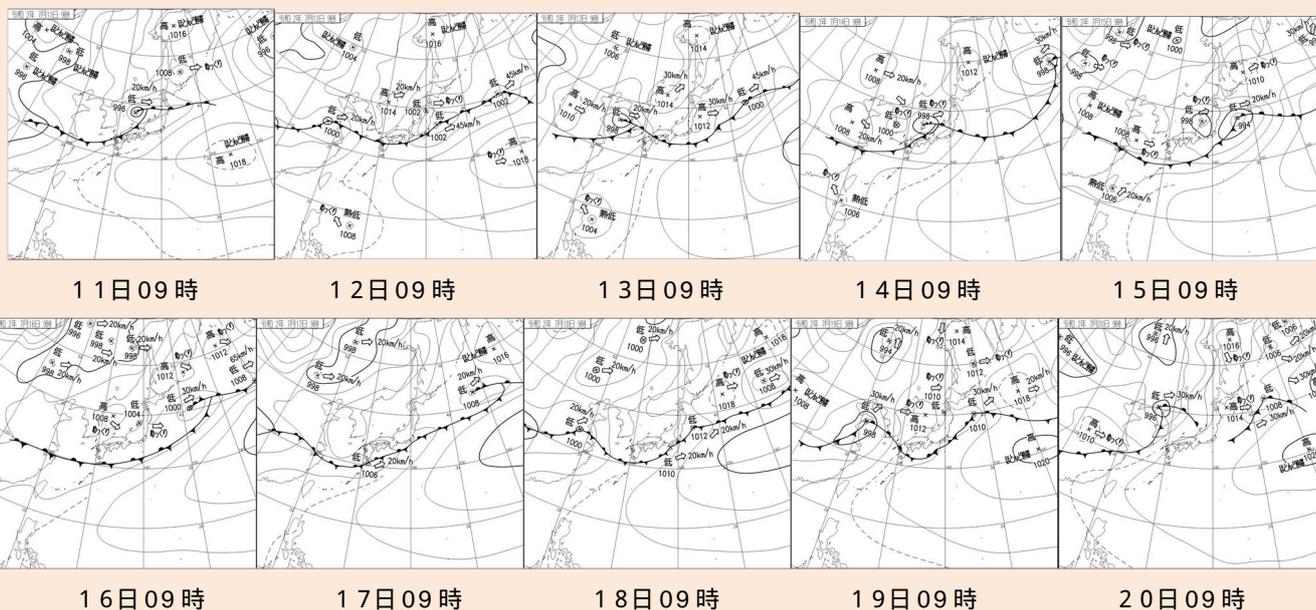


- 1日：前線を伴った低気圧が日本海を東へ進む。
- 2日：低気圧が日本海中部から津軽海峡に進む。また、梅雨前線上の低気圧が三陸沖を北東へ進む。
- 3日：東北地方は日本海中部に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 4日：梅雨前線上の低気圧が関東付近から三陸沖へ進む。
- 5日：梅雨前線が東シナ海から東日本を通過して日本の東へのびる。また、東北地方は気圧の谷となる。
- 6日：北日本は高気圧に覆われる。
- 7日：梅雨前線が東シナ海から対馬海峡を通過して東北地方にのびる。
- 8日：梅雨前線が、東シナ海から西日本を通過して東北地方にのびる。また、低気圧が日本海北部から宗谷海峡に進む。
- 9日：北日本は高気圧に覆われる。
- 10日：梅雨前線が東シナ海から対馬海峡を通過して東北南部にのびる。

【7月中旬の気象経過】

気象概況 11日から12日にかけて低気圧の影響で大雨となった。期間の中頃から後半にかけて太平洋側の地域ではヤマセの影響で日照時間が少なく気温の低い日が続いた。

日々の気圧配置

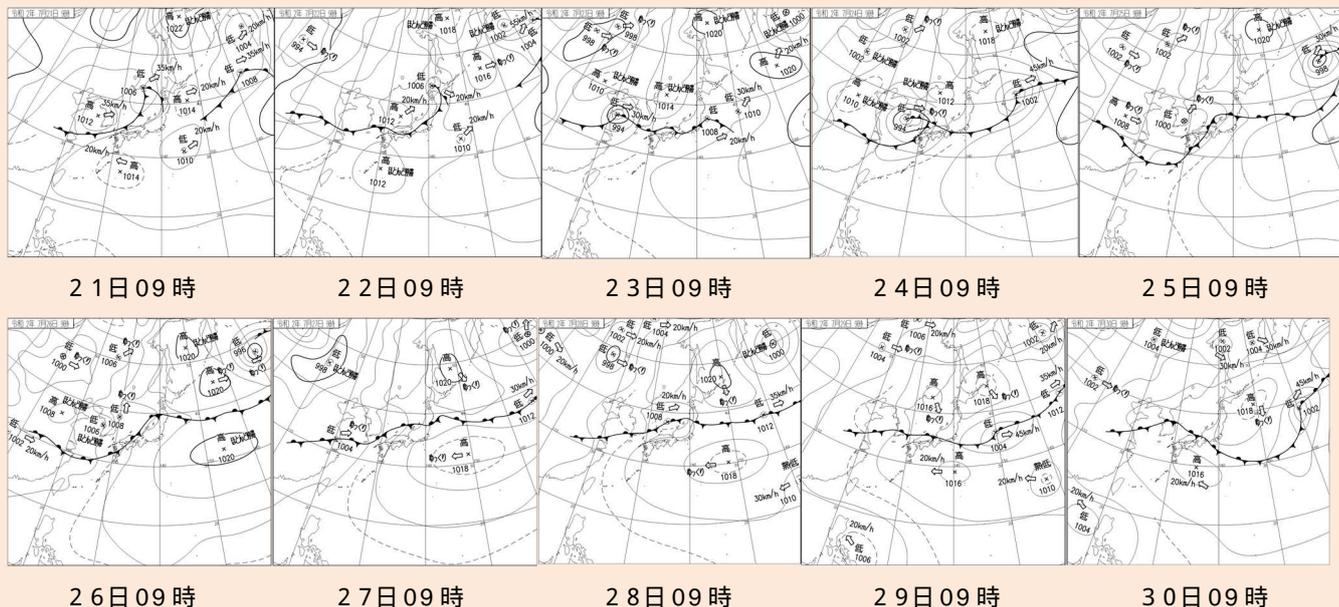


- 11日：梅雨前線が東シナ海から西日本を通過して東北地方にのびる。また、低気圧が日本海中部を東へ進む。
- 12日：低気圧が東北地方を通過する。一方、高気圧が日本海を北東へ移動する。
- 13日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 14日：梅雨前線が東シナ海から東日本を通過して日本の東にのびる。また、前線上の低気圧が日本海を東へ進む。
- 15日：低気圧が日本海中部をゆっくり東へ進む。一方、オホーツク海にある高気圧が北日本に張り出す。
- 16日：低気圧が佐渡付近をゆっくり東へ進む。一方、北日本は千島近海に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 17日：引き続き北日本は高気圧に覆われる。
- 18日：引き続き北日本は高気圧に覆われる。
- 19日：低気圧が東北地方を通過する。一方、高気圧が日本海を東へ移動する。
- 20日：東北地方は高気圧に覆われる。

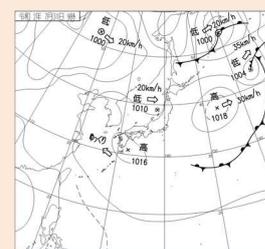
【7月下旬の気象経過】

気象概況 この期間は低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かった。特に25日から28日頃にかけて下北や三八上北の太平洋側を中心にヤマセの影響で日照時間が少なく気温の低い日が続いた。

日々の気圧配置

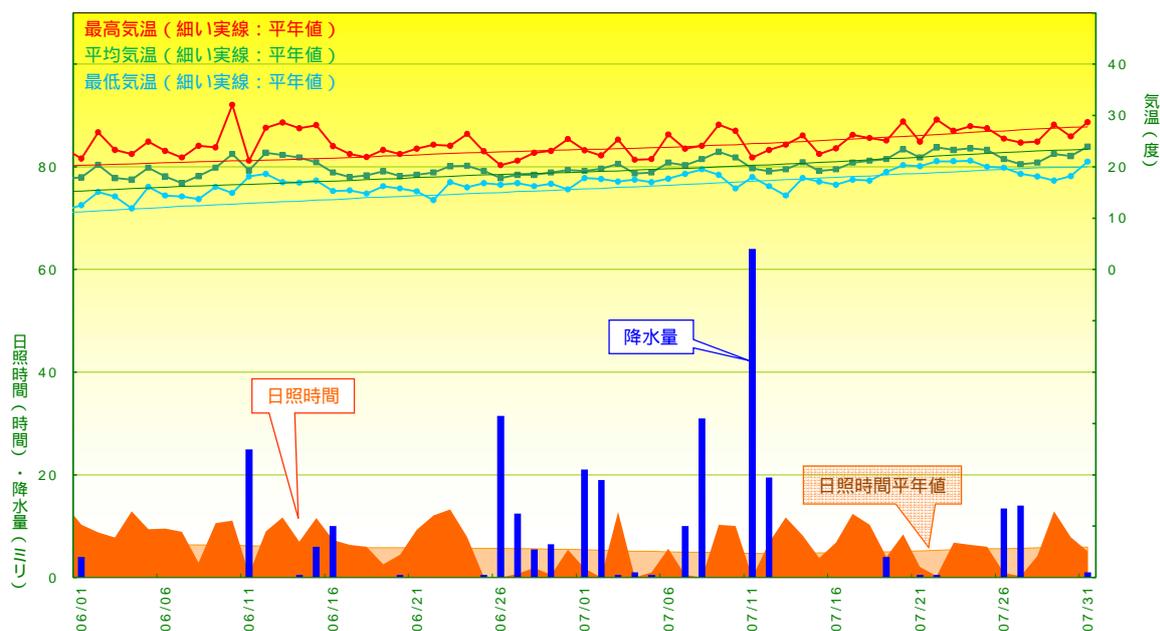


- 21日：低気圧が日本海を東へ進む。また、低気圧からのびる温暖前線が東北地方を通過する。
- 22日：北海道付近の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 23日：梅雨前線が西日本から東日本に停滞する。また、東北地方は気圧の谷となる。
- 24日：北日本は高気圧に覆われる。
- 25日：梅雨前線が日本海から東北地方をって日本の東にのびる。
- 26日：梅雨前線が西日本から日本海をって東北地方にのびる。
- 27日：梅雨前線が日本海から東北地方をって日本の東にのびる。
- 28日：梅雨前線が朝鮮半島付近から日本海をって東北地方にのびる。
- 29日：千島近海の高気圧が北日本に張り出す。
- 30日：北日本は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 31日：引き続き北日本は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海を東へ進む。



31日 09時

【ここ2ヶ月間の気象経過〔青森〕】



【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2020年7月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	20.4	+0.9	高い	83.0	197	かなり多い	42.0	85	平年並
中旬	20.5	-0.4	平年並	87.5	239	かなり多い	72.4	154	多い
下旬	22.5	-0.3	平年並	29.5	77	平年並	52.9	84	少ない
月	21.2	+0.1	平年並	200.0	171	多い	167.3	105	平年並

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	19.7	+1.3	高い	42.0	76	平年並	34.8	76	平年並
中旬	18.5	-1.4	低い	137.5	340	かなり多い	33.1	76	平年並
下旬	21.0	-1.0	低い	64.0	159	多い	42.6	71	少ない
月	19.8	-0.3	平年並	243.5	179	多い	110.5	74	少ない

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	20.6	+0.8	高い	45.5	82	平年並	48.3	100	平年並
中旬	20.9	-0.1	平年並	91.0	188	多い	69.2	154	多い
下旬	22.5	-0.4	平年並	52.0	112	平年並	42.2	67	少ない
月	21.4	+0.1	平年並	188.5	125	多い	159.7	102	平年並

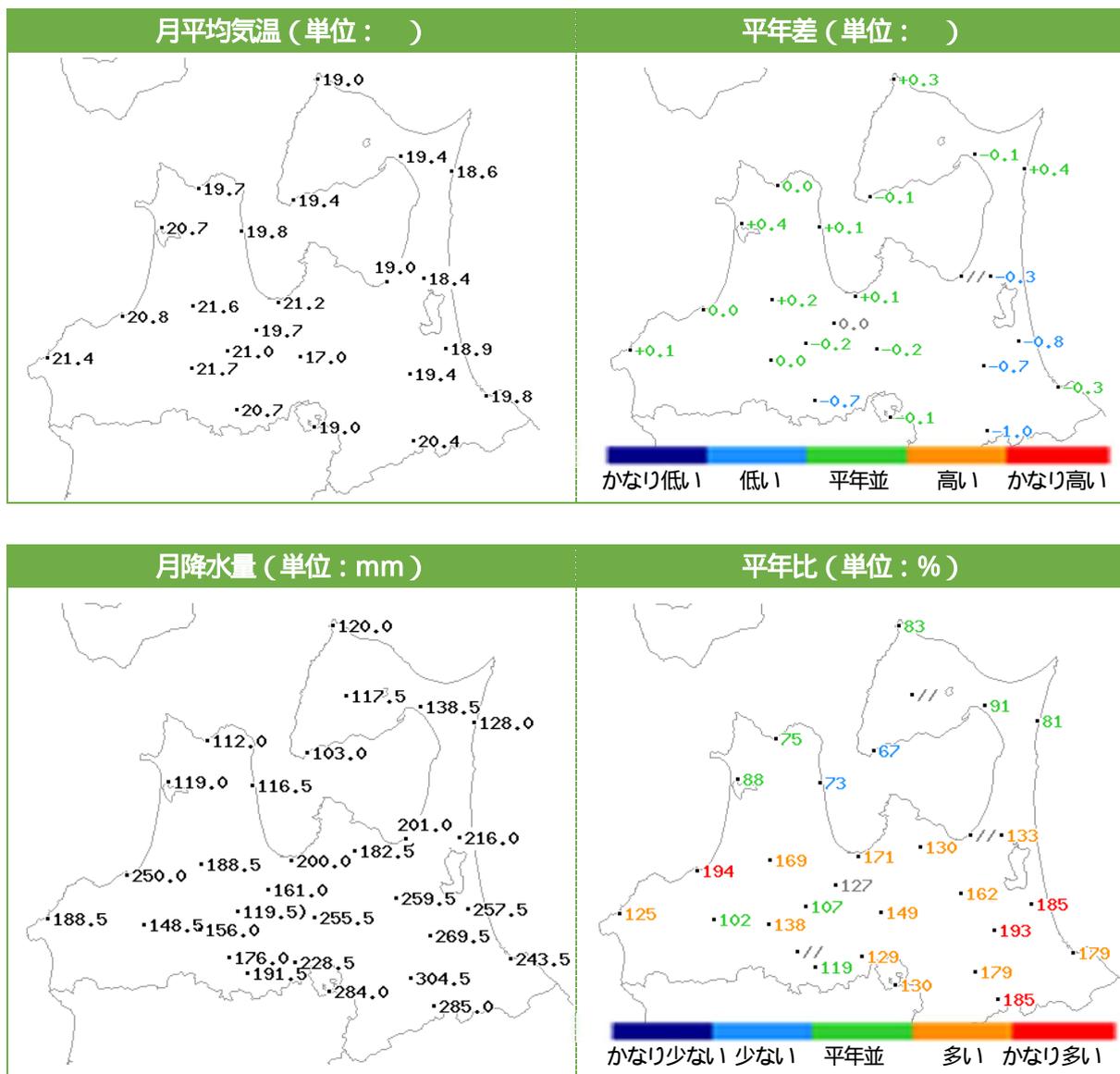
むつ特別地域気象観測所

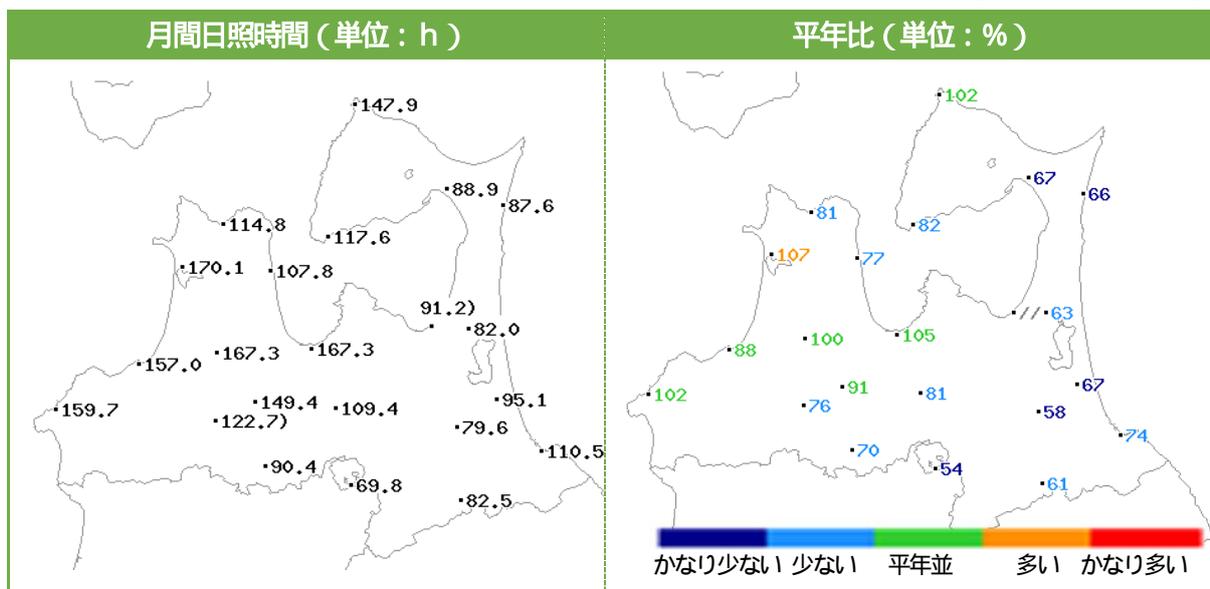
	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	19.5	+1.6	高い	57.0	102	平年並	43.6	106	平年並
中旬	18.5	-0.7	低い	41.0	79	平年並	19.9	52	少ない
下旬	20.3	-0.8	低い	40.5	93	平年並	25.4	48	少ない
月	19.4	-0.1	平年並	138.5	91	平年並	88.9	67	かなり少ない

) : 準正常値] : 資料不足値 # : 審議値 × : 欠測
資料不足値、審議値、欠測時は、平年差(比)および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新(2020年7月)】3位まで掲載
 上位3位までの順位更新はありませんでした。

【青森県地域気象観測分布図(2020年7月)】





平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。
 階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い(多い)」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い(少ない)」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」と表現します。
 日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、
 気象庁・気象統計情報 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) をご覧下さい。
 気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
 データに付加する記号の意味
 値): 準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。
 値]: 資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。
 × : 資料なし
 // : 平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
 〒030 0966 青森市花園一丁目17番19号
 電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>
 青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>